

議題(1)

東日本でつなぐSDGs

SDGs達成に向けた
次世代型観光の推進について

(会津若松市提案事業)

東日本でつなぐSDGsとは

概要

- ・SDGsの推進をさらに加速させるために、「第6回東日本連携・創生フォーラム」にて、「東日本でつなぐSDGs宣言」を採択
- ・参加都市は16都市
- ・各都市で取組を共有し地域課題を解決するなど、東日本地域の活性化を図っていく



令和3年度SDGs担当者会議

- ・ステークホルダーとの連携、普及啓発方法など各自治体の課題を共有し、地域課題の解決や連携への発展を図り、東日本全体でSDGsを推進する



1 SDGs達成に向けた次世代型観光の推進について

背景

- ・昨年度の東日本連携・創生フォーラム「東日本でつなぐSDGs宣言を採択」。
- ・観光分野においても、「SDGsへの貢献」や「持続可能な観光(サステナブル・ツーリズム)の推進」など社会課題に対応した施策が一層求められる時代に。
⇒社会課題への対応が観光の新たな成長機会、ビジネス創出のチャンスにもなる。

提案目的

- ・東日本連携各都市がSDGsへの貢献を意識した次世代型観光の取組及びアクションプランづくりを進めることにより、国内外からの新たな観光誘客を図ることを目的とする。

2 事業の概要(案)

R3～R4

- ①各都市のユニークな観光分野のSDGs(特に脱炭素化)の取組事例を収集
 - 脱炭素化に向けた「観光×公共交通」の取組
 - 旅館・ホテル・観光関連施設における再生可能エネルギー利活用の取組
 - 旅館・ホテル等のフードロス削減の取組
 - 食育観光、植林を通じた観光の取組
- ②視察会、WEB発表会、民間事業者等の交流会の実施
- ③東日本WEBサイト等への取組事例の先行掲載・PR
- ④各都市の取組事例を組み合わせた旅行商品化の検討
- ⑤ALL東日本として取り組むアクションプランづくりを実施

3 事業の概要(案)とスケジュール

R5以降

ALL東日本として取組む次世代型観光アクションプランの実施

- SDGs視察ツアー、モニターツアー
- SDGs修学旅行、林間学校
- 新たな個人型旅行商品などのビジネスモデル化
- SDGsへの貢献を実感できる東日本シリーズツアー

